

# 未来へ人間らしく

「戦後70年」からの出発

8.29 日 13:30~17:00

【講演】  
上野 千鶴子氏 (社会学者)  
「戦後70年、日本の女は幸せになったか？」

【講演】  
金子 勝氏 (慶應義塾大学教授)  
「アベノミクスと地域創生は何をもたらすのか？」

【対談】 上野 千鶴子氏・金子 勝氏



上野 千鶴子(うえの ちずこ)氏

1948年富山県生まれ。京都大学大学院社会学博士課程修了。1995年から2011年3月まで東京大学大学院人文社会系研究科教授。2011年4月から認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク(WAN)理事長。立命館大学特別招聘教授。専門は女性学、ジェンダー研究。この分野のパイオニアであり、指導的な理論家のひとり。高齢者の介護問題にも関わっている。1994年『近代家族の成立と終焉』(岩波書店)でサントリー学芸賞受賞。2012年度朝日賞受賞。

著書:『老いる準備』(学陽書房)、『不惑のフェミニズム』(岩波現代新書)、『ケアの社会学』(太田出版)、『ナショナリズムとジェンダー』(岩波現代文庫)、『みんな「おひとりさま」』(青灯社)、『ニッポンが変わる、女が変わる』(中央公論新社)、『上野千鶴子の選憲論』(集英社新書)など多数。近刊に『何を怖れる』(岩波書店・共著)、『老い方上手』(WAVE出版・共著)、『ケアのカルスマたち 看取りを支えるプロフェッショナル』(画紀書房)、最新刊に『思想をかたちにする』『セクシュアリティをこぼす』(いずれも青土社)。



金子 勝(かねこ まさる)氏

1952年東京生まれ。1975年、東京大学経済学部卒業。法政大学経済学部助教授・教授を経て、2000年から慶應義塾大学経済学部教授。

著書:『反グローバリズム—市場改革の戦略的思考』(岩波書店)、『日本再生論—「市場」対「政府」を超えて』(日本放送出版協会)、『長期停滞』(ちくま新書)、『経済大転換—反デフレ・反バブルの政策学』(ちくま新書)、『粉飾国家』(講談社現代新書)、『2050年のわたしから—本当にリアルな日本の未来』(講談社)、『戦後の終わり』(筑摩書房)、『金子勝の仕事道!』(岩波書店)、『「脱原発」成長論—新しい産業革命へ』(筑摩書房)、『原発は不良債権である』(原発は火力より高い』(岩波ブックレット)、『儲かる農業論 エネルギー兼業農家のすすめ』(集英社新書、編著)、『資本主義の克服「共有論」で社会を変える』(集英社新書)など多数。

9.12 日 13:30~16:40

【講演】  
山田 太一氏 (脚本家・小説家)  
「80年を生きて」

【会場からの質問に答えて】



山田 太一(やまだ たいち)氏

1934(昭和9)年、東京・浅草生まれ。戦時の疎開先の県立小田原高校を経て、早稲田大学教育学部を卒業。松竹大船撮影所で助監督の仕事につく。ついで監督の主な人は木下恵介氏。中村登、篠田正浩氏も忘れ難い。木下監督のテレビ進出について三十歳で退職し、以後テレビドラマの脚本の生活に入る。

「男たちの旅路」「それぞれの秋」「岸辺のアルバム」「ふぞろいの林檎たち」「早春スケッチブック」「日本の面影」など多数。それらによって、放送文化賞、菊池寛賞、向田邦子賞、朝日賞など。小説「異人たちとの夏」で山本周五郎賞、エッセイ「月日の残像」で小林秀雄賞を受ける。近作に「時は立ちどまらない」「ナイフの行方」などがある。

# 未来へ人間らしく

「戦後70年」からの出発

第17回 信州岩波講座2015

8.9 日 13:30~16:30

【講演】  
澤地 久枝氏 (ノンフィクション作家)  
「“希望”を守る旅」

【会場からの質問に答えて】



澤地 久枝(さわち ひさえ)氏

1930年東京に生れる。4歳で渡満(現中国東北部)。戦争末期の学徒動員で、長野県出身者による水曲柳開拓団に1カ月間泊りこんで働いた。敗戦をはさんで引き揚げ、「棄民」の生活と、民主化へ激変した日本の双方を経験している。49年18歳で中央公論社経理部に入社。定時制高校の一年を経て早稲田大学第二文学部に学ぶ。卒業後「婦人公論」編集部配属。第一回心臓手術の再発で63年2月退職。以後、五味川純平「戦争と人間」資料助手となり、73年からフリー。「妻たちの二・二六事件」「滄海(うみ)よ眠れ—ミッドウェー海戦の生と死」などを書く。九条の会よびかけ人他。

75年18歳で中央公論社経理部に入社。定時制高校の一年を経て早稲田大学第二文学部に学ぶ。卒業後「婦人公論」編集部配属。第一回心臓手術の再発で63年2月退職。以後、五味川純平「戦争と人間」資料助手となり、73年からフリー。「妻たちの二・二六事件」「滄海(うみ)よ眠れ—ミッドウェー海戦の生と死」などを書く。九条の会よびかけ人他。

第9回  
NPO.999 古本市場  
東北被災地、岩手県山田町の子どもたちへ良書のプレゼントを、の願いを込めて

本をご提供いただく方は、午後1時から会場入口でお受け致します。ただし無償とし雑誌・辞書辞典・美術書・風俗本及び損傷の激しいものはお引き受けできません。

## 会場 須坂市メセナホール

【各講座】13:00開場 / 13:30開講

【1講座券】各1,000円 (学生500円) ※当日券は1講座各1,200円

【3枚つづり券】2,500円 ※前売りのみ

聴講料

高校生以下無料

託児・手話通訳(無料)のご案内  
各講座1週間前までに事務局へお申し込みください

主催 / 信州岩波講座実行委員会

【構成団体】須坂市 / 須坂市教育委員会 / 須坂市文化振興事業団 / 岩波書店 / 信濃毎日新聞社 / 信毎文化事業財団 / NPO 法人ふおらむ集団999

■後援 須坂商工会議所 / 須坂市高等学校校長会 / 上高井教育会 / 須坂市PTA連合会 / 上高井郡市PTA連合会 / 須坂新聞社 / 諏訪市立信州風樹文庫 / 須坂青年会議所

■協賛 桜井甘精堂 / オリオン機械(株) / STV 須高ケーブルテレビ(株) / (株)アスク

■協力 草月流小林孝子教室 / 長電バス(株) / 須坂市観光協会 ほか

聴講券のお求めは

- 須坂市メセナホール ☎026-245-1800
- 信濃毎日新聞長野本社事業部 ☎026-236-3399 / 松本本社事業部 ☎0263-25-2153
- 同ホームページ: <https://nano.shinmai.co.jp/recommend/event/> (カード決済のみ・送料522円別途)
- 平安堂各店(長野市・長野店) ☎026-224-4545 (同・川中島店) ☎026-286-4545 (同・東和田店) ☎026-244-4545 (同・若槻店) ☎026-243-4545 (須坂市・須坂店) ☎026-246-4545 (千曲市・更埴店) ☎026-274-4480 (上田市・上田店) ☎0268-22-4545 (同・上田しおだ野店) ☎0268-29-5254 (佐久市・佐久インターウエーブ店) ☎0267-77-7744 (安曇野市・あづみ野店) ☎0263-72-8877 (塩尻市・塩尻店) ☎0263-54-3211 (諏訪市・諏訪店) ☎0266-53-4545 (軽井沢町・軽井沢店) ☎0267-42-2282 (飯田市・飯田店) ☎0265-24-4545 (同・座光寺店) ☎0265-23-4646 (伊那市・伊那店) ☎0265-96-7755 (茅野市・茅野店) ☎0266-82-7777 ●長野市 / ながの東急プレイガイド ☎026-226-8181 ●須坂市 / ニンザワ書店 ☎026-245-0401 / 須坂新聞社 ☎026-245-5320 / 須坂市観光協会 ☎026-215-2225 ●須高ケーブルテレビ ☎026-246-1222 ●中野市 / 金井書店 ☎0269-22-4588 ●上田市 / 平林堂書店原町店 ☎0268-22-1561 ●松本市 / 井上・チケットぴあ ☎0263-34-3655 ●飯山市 / マキ・書店 ☎0269-62-2020

シャトルバスのご案内 運賃(大人片道)170円

《行き》長野電鉄須坂駅前乗り場 → メセナホール / 乗車 12:45発 13:00発  
《帰り》メセナホール正面ロケター → 須坂駅 / 講座終了後2便運行

お問合わせ / 信州岩波講座実行委員会事務局 ホームページは  
〒382-0098 須坂市墨坂南 4-5-1 メセナホール内  
TEL.026-245-1800 FAX.026-248-6611 [信州岩波講座](#)